

北海道食のキーパーソン育成研修 食クラスター「地域フード塾～事業化コース～」のご案内

○概要・目的

道では、地域における食関連産業力の向上を図るため、産学官金のオール北海道体制で「食」の高付加価値化を目指す「食クラスター活動」を展開しており、平成 25 年度から 7 年間に渡り、道内各地域で商品（食品）づくりに携わる方などを対象とした人材育成事業「フード塾」「地域フード塾」を開催し、173 名の修了生を輩出してきました。

この度、これまでの修了生を対象とした研修「地域フード塾～事業化コース～」を開催いたします。このコースは、事業計画の立案を通して「食品づくり」における経営力をアップし、新事業の展開・事業の多角化に取り組み、高付加価値市場への販路拡大を目指す人材の育成を目的としております。

自社の財務分析から事業計画の立案、視察研修など、新事業を展開するにあたり、より実践的な手法が習得できる内容となっており、さらには勉強会の枠を超えて、より具体的なアクションプランを練り上げて実現させるための集団コンサルティング研修となります。

○主 催：北海道

○共 催：北洋銀行、大和証券株式会社、帯広信用金庫

開催概要、申込みから受講の決定まで

【開催概要】

◆日 程

内 容	開 催 地	開 催 月 日
第 1 回研修	札幌市	令和 2 年 8 月 25 日（火）
第 2 回研修	札幌市	令和 2 年 9 月 8 日（火）
第 3 回研修	札幌市	令和 2 年 10 月 12 日（月）
第 4 回研修	札幌市、積丹町	令和 2 年 11 月 4 日（水）、5 日（木）
第 5 回研修	札幌市	令和 2 年 11 月 30 日（月）、12 月 1 日（火）
修了式・成果発表会	札幌市	令和 3 年 1 月 26 日（火）

◆対 象 者：○道内居住者

- （すべての要件を満たす者）
- 生産者、加工業者、販売業者等食品づくりに携わる者
 - 全日程に参加できる者
 - 食クラスター「フード塾」「地域フード塾」の修了生
 - 食クラスター連携協議体参画者
 - 本事業が実施するアンケート、フォローアップ等の各種調査に協力できる者
 - 今後全道において、地域フード塾の成果の普及に努めることができると認められる者

◆定員：10名以内（下記「選考方法」により受講者を選定します）

◆参加費：無料。ただし、交通費・宿泊費の実費相当額を各自でご負担いただきます。

◆研修内容：カリキュラム概要は別紙をご確認ください（調整中のため変更となる可能性があります）。

【申込みから受講の決定まで】

申込方法：別添の申込様式（参加申込書、わが社の状況シート、応募の動機ヒアリングシート）により、一般社団法人流通問題研究協会に提出してください。

申込締切：令和2年7月27日（月）12時 ※必着

選考方法：次の評価項目を勘案して選考の上、別途受講者を決定します。

○志望動機

○自らの意志決定で事業を推進できる者（経営者もしくは経営者に準ずる者）であること

○これから事業展開したい商品が明確であること

（販売や拡販したいもの、新たな事業として取り組みたいことなど、具体的な事業ビジョンがあること）

○地域における食品づくりのプロジェクトに主体的に関わることができる者であること

○他の受講生やフード塾OB会「E-ZO」と協調した活動が期待できる者であること

○道の施策、プロジェクトに関わっていること

※その他、年齢、申込者の地域バランスや道の施策への関係度合などを踏まえ、総合的に判断します。

選考結果のお知らせ：8月7日（金）までに、全申込者に通知します。

お問い合わせ・申し込み先

【道庁委託事業】

北海道食のキーパーソン育成研修等事業委託業務受託

一般社団法人流通問題研究協会 担当：元満（もとみつ）あさぢ

e-mail：motomitsu@idr.or.jp

TEL：03-3436-1686

FAX：03-3436-1690

※受講希望者は、7月27日（月）12時までに、メールにてお申し込みください。

詳しくは

URL：<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/sss/cl/foodjyuku.htm>

○道庁お問い合わせ先：北海道経済部食関連産業室食クラスターグループ 直通：011-204-5979

北海道食のキーパーソン育成研修「地域フード塾 ～事業化コース～」カリキュラム案

第1回：研修全体への心構えの醸成と各社(各人)の課題とニーズの把握/会場:大和証券

日	時間	テーマ	内容	講師	
8 月 25 日 (火)	10:00 10:45	オリエンテーション	1)主催者挨拶 2)協力ご支援企業挨拶 3)自己紹介	1)北海道経済部食関連産業室 2)北洋銀行など 3)(一社)流通問題研究協会	
	10:45 11:30	本研修の狙いと目指すべき目標	1)本研修の狙い 2)全体的な進め方 3)この研修で学んで欲しい事 4)コロナの影響を総括した事業化について	前田直樹	
	12:30 14:00	新型コロナウイルスがもたらす生活者行動の変化とマーケティング	1)ライフスタイルの変化 2)働き方の多様化 3)ECの伸長(リアルとデジタルのベストミックス) 4)今後のマーケティングの課題と変化	橋本佳往	
	14:10 16:40	グループ討議 「わが社の課題と目標」	1)課題とする商品 2)わが社の財務上の課題 3)その他経営課題 4)本研修で学びたいこと	前田直樹 橋本佳往	
	16:40 17:00	次回へのオリエンテーション	1)次回研修までの課題	前田直樹 橋本佳往	
	17:30	懇親会			

第2回：絶品づくりのためのマーケティング財務の基本/会場:大和証券

日	時間	テーマ	内容	講師
9 月 8 日 (火)	10:00 14:00	マーケティング財務の基礎	1)財務3表(B/S、P/L、CF)の見方、分析ポイント 2)原価計算の基礎 3)在庫の考え方と財務 4)価格と目標利益のメカニズム 5)危機に強い財務とマーケティング 6)その他	前田直樹
	14:00 17:00	事例研究・演習・グループ討議 「A社の財務分析をしてみる」	1)事例研究(財務分析) 2)この会社の何が課題でどのように手を打つべきか 3)グループ討議 4)発表 5)解説	橋本佳往

	17:00 18:00	次回までの宿題の説明 「ワークシートに基づき 自社の財務分析を行う」	1)課題の説明 2)ワークシートの説明	
--	---------------------	------------------------------------------	------------------------	--

第3回：自社の財務上の課題は何か・何をすべきか/会場:大和証券

日	時間	テーマ	内容	講師
10. 月 12 日 (月)	10:00 15:00	宿題の発表・グループ討議	1)宿題の発表 2)グループ討議	前田直樹 橋本佳往
	15:15 16:45	個別指導	1)講師による個別指導と相談	前田直樹 橋本佳往
	16:45 17:00	次回までのオリエンテーション	1)次回研修までの課題	前田直樹 橋本佳往

第4回：企業戦略(事業計画づくりと経営戦(事例研究)/会場:大和証券・積丹スピリッツ

日	時間	テーマ	内容	講師
11 月 4 日 (水)	10:00 15:45	事業計画づくりの基本 「絶品づくりのための 具体的アクションプランの作り方」	1)事業計画とは何か 2)なぜ、事業計画が必要なのか 3)事業計画の構成 4)アクションプランとは 5)経営戦略の策定 6)危機に対抗しやすい事業計画の ポイント 7)「絶品商品成功のための事業計 画の作成」..そのまま宿題課 題とする。	前田直樹 橋本佳往
	16:00 17:30	公的支援メニューの活用の仕方	1)助成金・補助金の種類と活用方 法、申請の実務 2)事業者相互の連携とマッチング 3)試験研究機関、支援機関、専門 家等の活用、連携方法 4)委託加工とテストマーケティング の手法	北海道・地域と食のプランナー 拔山嘉友 (中小企業庁 北海道よろず支援拠 点コーディネーター、北海道6次産 業化サポートセンター企画推進員)
11 月 5 日 (木)	10:30 13:00 15:00	事例Ⅷ研究 「積丹ジン」の取組み	1)積丹ジン企業見学 2)講義「会社経営に必要なこと」 3)6次産業化成功の分かれ道 *現地解散	(株)積丹スピリット 代表取締役 岩井 宏文

第5回：事業計画の策定とプレゼンテーション/会場：大和証券

日	時間	テーマ	内容	講師
11 月 30 日 (月)	10:00 11:30	安心・安全なものづくりの考え方 と取り組み方	1)HACCP、食品表示の実務とリスク管理 2)食品の保存性と賞味期限の設定方法	拔山嘉友
	12:30 16:00	宿題発表とグループ討議	1)宿題の発表とグループ討議	前田直樹 橋本佳往 拔山嘉友
	16:00 18:00	個人ワークと個別相談	1)講師の個別指導を下に事業計画を完成させる	
12 月 1 日 (火)	10:00 16:30	事業計画プレゼンテーション (対金融機関向け借入相談模擬 プレゼンテーション)	1)事業計画書の説明 2)借入のためのプレゼンテーション 3)1社ごとにフィードバック	前田直樹 橋本佳往 拔山嘉友 北洋銀行
	16:40 17:30	研修の終わりに当たって	1)講師からひと言 2)主催者挨拶 3)協力企業挨拶 4)受講生代表挨拶	北海道経済部食関連産業室 北洋銀行 前田直樹/橋本佳往 受講生代表

(講師名:敬称略)

◆修了式および報告会：2020年1月26日(火)会場：札幌パークホテル

時間	テーマ	目的と内容	講師
3時間	決意表明	◆各自の3か年計画のテーマと決意表明(一人3分)	塾生
1時間	修了証書授与と 激励のお言葉	◆修了証書授与 ◆北海道知事(副知事)からの激励 ◆来賓ご挨拶 ◆E-ZO代表 ◆受講生代表挨拶 ◆記念撮影	北海道庁
E-ZO 交流会・総会			
懇親会			

【講師候補者(敬称略)】

- ◆統括コーディネーター 兼 講師:
橋本 佳往(一般社団法人流通問題研究協会 専務理事)
- ◆全体プロデュース 兼 講師:
前田 直樹(前田直樹事務所代表)
- ◆講師:
岩井 宏之((株)積丹スピリット 代表取締役)
拔山 嘉友(北海道・地域と食のプランナー)
北洋銀行
- ◆帯広信用金庫
- ◆大和証券

食クラスター「地域フード塾～事業化コース～」 参加申込書

企業名・部署・役職	(生産品目)		
氏名	ふりがな () 男 ・ 女	TEL	FAX
住所	〒		
e-mail			
生年月日	西暦 年 月 日 (歳 ・ 令和2年8月1日現在)		

※兼務している企業・団体（任意団体・協議会等を含む）がある場合は、その企業名等について記載してください。（適宜欄を追加してください。）

企業名・部署・役職	(生産品目・活動目的)
企業名・部署・役職	(生産品目・活動目的)

※以下の内容を必ず確認の上、該当する箇所に○をつけてください。

○私は、研修の全日程に参加可能です。

はい・いいえ

○私は、本事業が実施するアンケート、フォローアップ等の各種調査に協力します。

はい・いいえ

【履歴事項】(適宜欄を追加してください。)

年	月	職 歴	年	月	職 歴

※本申込書でご提供いただく情報については、本研修以外の目的では使用いたしません。

わが社の状況シート (応募提出用)

会社の状況	会社名					
	代表者					
	売上／経常利益 (直近3期分) など	設立年月	年 月	業績 [決算期 月] (単位: 百万円)		
		資本金	千円		売上高	経常利益
		借入金の有無	有・無	前期		
		従業員数	パート・アルバイト を含み 人	前々期		
	前々々期					
主要商品						
主要販売先						
今回課題とする商品	商品と商品名					
	商品の特徴 他にない価値					
	小売価格					
	ターゲット					
	販売チャネル					
	到達目標					

会社名	
応募者 氏名	

3つの質問について、お答えください。

※文字数はお任せいたします（必要なら、次ページにまたがってもかまいません）。

1. 今後どういう会社にしていきたいですか？

2. 経営上の課題・悩み・問題点はなんですか？

3. 研修に応募した理由を教えてください。